

船橋版簡易BCP策定シート

(解説)船橋版簡易BCP策定シートは、船橋市内の中小企業、小規模事業者のBCPの取組みの第一歩を後押し、分かりやすく簡単にBCPを策定いただく意図で作成しました。

1. 基本方針

大地震発生時には、以下の基本方針に則り対応する。

1	
2	
3	

2. 被害想定

想定地震	想定震度
社会インフラの中断（電力・通信:3日間、交通:2週間、上下水道 1か月以内）	

※新耐震基準を満たしていない建物の場合は、全壊となる想定も必要です。

3. 対応責任者

統括責任者	全社的な意思決定を行い、対応全体を統括する。 (代行者)
本社機能維持担当	安否確認や安全確保等、本社機能の維持に関する実務を指揮する。 (代行者)
事業継続担当	重要事業の継続に関する実務を指揮する。 (代行者)

4. 優先事業、目標復旧時間

優先事業	
目標復旧時間	

5. 対応手順 (対策本部を立ち上げ、以下の手順で対応を実施します。)

①避難

基準	
避難場所	

②救助・負傷者対応

救助・応急処置道具の所在	
救急搬送先①	(☎ :)
救急搬送先②	(☎ :)

③安否確認

基準		確認方法①	
対象者	総計 人 (年 月現在)	確認方法②	
集計担当者		確認方法③	

※夜間・休日に災害が発生した場合の対応
 参集メンバーは自身が安全に移動できることが確認でき次第（火災等が発生していない、夜間でない等）、定められた場所に参集し、災害対応を行う。

参集メンバー	
参集場所	代替場所:

(2)初動対応フェーズ
直後から24時間以内

統括責任者	
本社機能維持担当	<メンバー>

①状況確認

確認対象	担当者(部門)

②帰宅許可

基準	
対象者	
留意点	

③備蓄品の状況

品名	数量	品名	数量

※飲料水(3L/日・人)と食料は最低3日～7日分を準備します。

(3)事業継続フェーズ

統括責任者	
事業継続担当	<メンバー>

①重要業務の継続

対応戦略	資源の脆弱性(ボトルネック)
対応手順	

6. 資金調達

必要な資金	概要	予想資金(1ヵ月)
(A) 経営維持費用	従業員への給与の支払い	万円
	買掛金の支払い	万円
	金融機関からの借入金の返済	万円
	その他	万円
(B) 災害復旧費	被災建物・設備の復旧	万円
	その他	万円

調達可能な資金	概要	予想資金(1ヵ月)
(C) 利用可能な手元資金(現在の現預金)		万円
(D) 回収可能な売掛金		万円
(E)		万円
(F)		万円
必要な資金	(A) + (B)	万円
調達可能な資金	(C) + (D) + (E) (F)	万円

7. 事前準備

(1)耐震対策状況	チェック	できていない場合	(2)大地震発生直後	チェック	できていない場合	(3)初動対応フェーズ	チェック	できていない場合	(4)事業継続フェーズ	チェック	できていない場合
		20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する
		20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する
		20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する
		20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する			20年月末までに対応する

(解説)船橋版簡易BCP策定シートは、船橋市内の中小企業、小規模事業者のBCPの取組みの第一歩を後押し、分かりやすく簡単にBCPを策定いただく意図で作成しました。

I. 船橋市の津波・地震ハザードマップ

【船橋市の各種防災マップ】

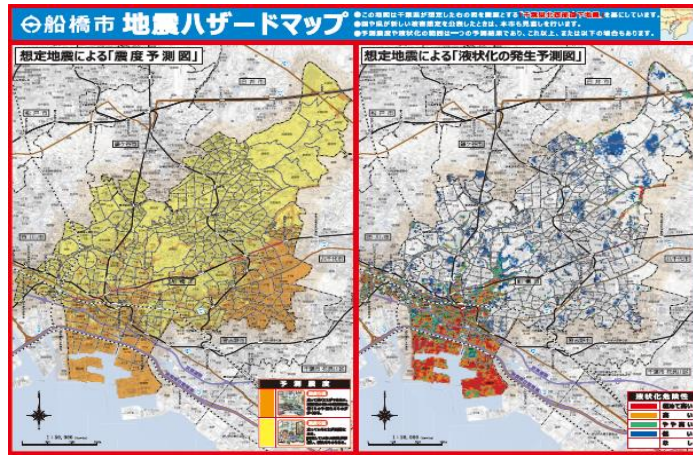
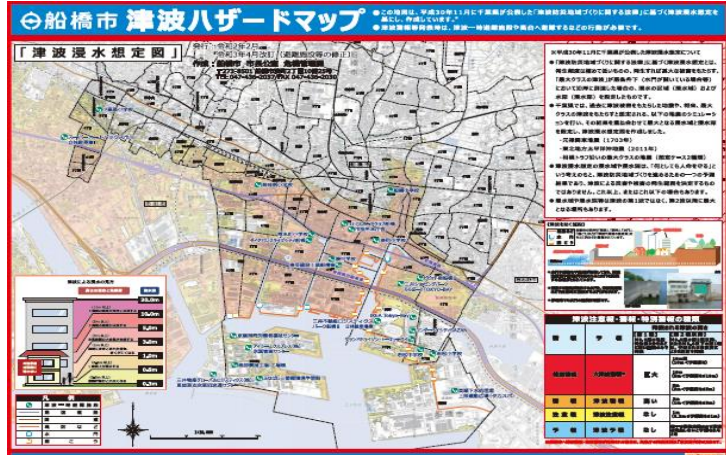
<https://www.city.funabashi.lg.jp/bousai/map/p009037.html>

津波・地震ハザードマップから自社各拠点の津波被害、予測震度、液状化予想の確認。

【津波・地震ハザードマップ】

https://www.city.funabashi.lg.jp/bousai/map/p009037_d/fil/tsunam_jishin.pdf

船橋市地震ハザードマップから自社各拠点の震度を上表に記載する。



ふなばし生き生きふれあいマップ

浸水想定・地震予測や避難施設が分かる便利なマップはこちら



II. 地震 (地区別防災カルテ アセスメント)

「千葉県北西部直下地震」を想定した「地区別防災カルテ」から、自社各拠点の被害予想を確認する。

- 宮本：台地周辺の河川沿いの谷底低地や後背低地に、震度6強の非常に強い揺れや、高い～極めて高い液状化の危険性が予測される。
- 湊町：地区全般に震度6強の非常に強い揺れが分布し、極めて高い液状化の危険性も地区の多くで予測される。
- 本町：地区全般に震度6強の非常に強い揺れが点在し、地区南部を中心に極めて高い液状化の危険性が分布する。
- 海神：地区北部を除く低地に、震度6強の非常に強い揺れや高い液状化の危険性が予測される地域が分布している。
- 葛飾：地区全般に震度6弱の揺れが予想されるものの、一部の河川沿いや盛土箇所にて震度6強の非常に強い揺れや液状化の高い危険性が予測される。
- 中山：地区全般に震度6弱の揺れが予想されるものの、一部地域に震度6強の非常に強い揺れや、高い液状化の危険性が予測される。
- 塚田：地区全般に震度6弱の揺れが予測されるが、一部河川沿いには震度6強の強い揺れが予測され、建物被害は広く分布する。液状化の危険性は、河川沿いの谷底低地など限定的である。
- 法典：概ね地区全般で震度6弱の揺れが予測され、住宅密集地を中心に建物被害が想定されている。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地など限定的である。
- 夏見：夏見台地の周辺の谷底低地や後背低地の一部に、震度6強の非常に強い揺れや、高い液状化の危険性が予測される。
- 高根・金杉：河川沿いの一部を中心に震度6強の非常に強い揺れが予測される。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地などでやや高いが、その範囲は限定的である。
- 二和：概ね地区全般で震度6弱の揺れが予想されている一方で、液状化の危険性は地区全般で低い。
- 三咲：一部を除き概ね地区全般で震度6弱の揺れが予想されている。また、液状化の危険性は一部の河川沿いを除き地区全般で低い。
- 八木が谷：概ね地区全域で震度6弱の揺れが予測される。液状化の危険性は建物の立地が少ない谷底低地に限られる。
- 前原：河川沿いを中心に震度6強の強い揺れが予測され、住宅密集地において建物被害が多く想定されている。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地の一部に限定される。
- 二宮・飯山満：河川沿いを中心に震度6強の強い揺れが予測される。建物被害は住宅密集地を中心に広く分布するが、震度6強となる前原川流域で建物被害が多くなると想定される。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地など限定的である。
- 薬円台：地区の多くで震度6強の強い揺れが予測される。建物被害は震度6強となる住宅密集地を中心に広く分布すると想定される。液状化や水害・土砂災害の危険性は低い。
- 三山・田喜野井：ほぼ地区全般で震度6強の強い揺れが予測され、建物被害も他地区と比較して、多いと想定される。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地などの範囲で限定的である。
- 高根台：団地の一部を除き、ほぼ地区全般で震度6弱の揺れが予測される。
- 新高根・芝山：千葉県北西部直下地震の際には、河川沿いを中心に震度6強の強い揺れが予測される。液状化の危険性については、河川沿いの谷底低地の一部では高いが、その範囲は限定的である。
- 松が丘：河川沿いで震度6強の強い揺れが予測される。液状化の危険性についても、範囲は限定的であるが、河川沿いの谷底低地などで危険性が高い地域がある。
- 大穴：木戸川や三咲川沿いに震度6強の強い揺れが予測され、液状化の危険度も木戸川や三咲川、大穴川の流域を中心に高くなっている。
- 習志野台：地区の東側を中心に震度6強の強い揺れが予測され、建物被害も広く分布する。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地などの範囲で限定的である。
- 豊富：河川沿いの一部の地域を除き、震度6弱の揺れが予測される。建物被害は建物が密集する一部地域に限定される。液状化の危険性は河川沿いの谷底低地などに限定されるが、一部危険度が極めて高い地域もある。
- 坪井：河川沿いや地区の南部で震度6強の強い揺れが予測される。液状化危険度も河川沿いを中心に高い～極めて高い地域が分布する。

III. 参考資料

① 船橋市地域防災計画 https://www.city.funabashi.lg.jp/bousai/003/keikakukaigi/p023950.html	② 船橋市防災ポータルサイト https://www.city.funabashi.lg.jp/bousai/index.html
--	---